



市 政 報 告



自民党

神戸市議員
(須磨区)

松本しゅうじ

(周二)

- 経済港湾委員会委員
- 兵庫県軟式野球連盟副会長
- 神戸軟式野球協会会長
- 神戸市スポーツ教育協会評議員
- 法務省・須磨区保護司会理事
- 神戸市茶花道会顧問

ごあいさつ

謹啓 時下、皆様にはますますご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素より格別のご理解とご支援を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。

少子・超高齢化・人口減少社会を迎えた現在、神戸は阪神淡路大震災から23年を経て、昨年の神戸港開港150年に続き、本年は兵庫県設150周年となっています。

自民党議員として安倍政権下の東京一極集中から地方創生戦略による神戸への経済波及効果に期待するところですが、国内外との都市間競争の中、すでに人口減少に転じた神戸は予断を許さない状況下であり、特に生産年齢人口の減少・介護人材をはじめ労働力不足が各分野で懸念されています。雇用の安定や待遇改善、子育て支援策として医療費や教育費用の負担軽減などへの取り組みも更に強化すべきです。山積する諸問題解決に向け大胆かつ敏速に鋭意取り組んで参ります。

さて、神戸市では平成30年度予算市会が去る2月20日から3月29日までの会期で開かれ、神戸市予算総額は1兆7,566億円・全体で前年対比531億円減(2.9%減)となりました。その内、事務事業の見直しで16億円捻出、投資的経費は前年比5%増で639億円を確保。内訳は、一般会計で7,785億円(対前年比27億円減)・特別会計予算で6,604億円(対前年比474億円減)・企業会計予算で3,177億円(対前年比30億円減)となっています。社会保障関係経費の増など神戸市財政状況は依然として厳しく、借金である市債残高は30年度末で1兆1,434億円になる見込みです。財政健全化比率は20政令指定都市中の5番目まで改善しておりますが、引き続き、神戸港関連企業をはじめ地場産業への経済施策を推進し、官から民への民間委託推進や行財政改革を一層推進しなければなりません。地元須磨については、予算獲得に上京し提案した須磨海岸の遠浅化を実現し、本年4月～6月には潮干狩りが実施されるなど今後も活性化施策に鋭意取り組んで参ります。

また、本年の2月市会に於いても経済港湾委員として、これまで同様に住民主体の立場で取り組み、須磨ニュータウン施策、みなと神戸の港勢拡大への将来展望・景気対策に向けた施策。行財政改革となる電力自由化による経費削減施策・高齢者福祉での看護・介護施策、健康寿命延伸のためのオーラルフレイル検診等々の質問・要望・提言をしております。

今後も国の動きと連動した国際コンテナ戦略港湾施策の推進による競争力の強化、神戸港関連企業への支援施策、企業誘致による雇用対策、神戸空港の関西3空港一体運営による民間活力の推進、インバウンド訪日(神戸)による集客観光施策、市場・商店街の活性化、漁業・農業の振興施策、地域医療・救急医療施策、看護・介護・保育施策への支援強化、高齢者福祉施策の拡充、国際都市にふさわしい英会話教育と道徳教育の推進、スポーツの振興、待機児童の解消・働く女性のための支援施策等々を推進し、年間12,000人の出生数の維持増加、神戸の将来を担う若い世代が安心して家庭が持てる神戸にするよう引き続き鋭意努力して参ります。

震災復興議員としての初心を忘れず、住民主体の市政を貫き「須磨に生まれ、育ち、須磨に尽くす」地元出身のクリーンな市議員として「明るく・元気に!」をモットーにその責任の重大さを認識しつつ、神戸新時代の力として神戸・須磨の為に懸命に努力して参ります。今後とも尚一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう衷心より御願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

<ご家族皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます>

敬 具

平成30年夏

自民党兵庫県連地方行政対策副委員長
自民党神戸市連組織広報委員長

神戸市議員 **松本しゅうじ** (周二)

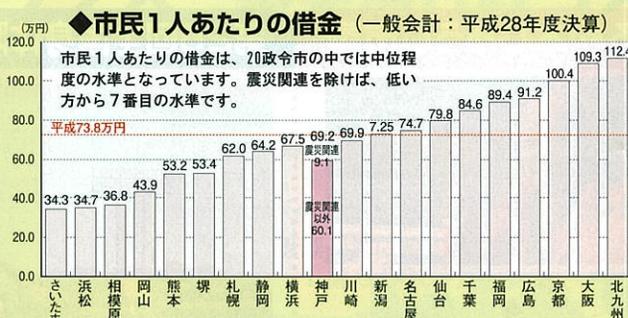
神戸市予算比較規模

▶予算の規模比較

会計別	平成30年度	平成29年度	増△減	伸率
一般会計	7,785億円	7,812億円	△27億円	△0.4
特別会計	6,604億円	7,078億円	△474億円	△6.7
企業会計	3,177億円	3,207億円	△30億円	△1.0
合計	17,566億円	18,097億円	△531億円	△2.9

※平成29年度予算には病院の統合・開設に伴う経費149億円を含む(先端医療センター病院・西神戸医療センターの市民病院への統合、神戸アイセンター病院の開設)

政令都市市債ランク



一口メモ なぜ借金をするの？

道路や公園、学校などの公共施設を整備するためには多額の費用がかかります。その費用をいまあるお金で一度にまかなうと、今、住んでいる市民の方だけが大きな負担を行うこととなります。そのため、住宅ローンと同じように市債という長期の借金を活用し、毎年返済することにより、将来にわたって公共施設を利用するみなさんにも公平に負担してもらっています。

事業別行政コスト 区役所等市民課窓口業務

区役所等市民課窓口では、出生・婚姻時などの戸籍の届け出、引越し時などの住民異動届、住民票・印鑑証明など各種証明書の発行、印鑑登録など市民のみなさんにとって身近な手続きを行っています。

- 市民課窓口業務に要するコスト
…37億1,991万円
- 市民1人あたりの市税等の投入額
…2,026円



ご相談・問い合わせ先

■連絡所 〒654-0122 神戸市須磨区道正台1-1-3-2407 TEL(078) 795-9069 FAX(078) 795-9090



神戸市議員

松本しゅうじ

(周二)

URL: <http://s-matsumoto.com/>

E-mail: mail@s-matsumoto.com

経済港湾委員会活動から視察・企業誘致について

みなと総局局長に企業誘致について要望する



※神戸テクノ・ロジスティックパークは全体で157ヘクタールその内122ヘクタール(約78%)が処分されたことになった。



会社概要を聞く

工場見学で質問する

製品ブースにて

東洋水産株式会社関西工場を視察。32億5,400万円で神戸テクノ・ロジスティックパークにて平成28年8月に竣工しました。生産ライン、品質管理等において最新鋭の設備が導入され、同社の西日本における最大規模の即席麺製造工場として、「赤いきつねうどん」等の商品を西日本全域に供給しています。主な進出理由は、地盤が固く、西日本の物流拠点として高く評価された。

神戸空港・神戸港



④ 神戸空港の関西三空港一体運営記念レセプションにて井戸知事と共に

⑤ 神戸港の繁栄を祈って鐘を鳴らす松本しゅうじ市議とマリンメイトさんと共に



オーラルフレイルについて

質 本市では、平成30年度より新たな歯科口腔ケアの展開として65歳の市民を対象に、咀嚼能力や嚥下機能等の口腔機能のチェック、オーラルフレイルを実施される。神戸市歯科医師会、「生涯にわたる歯科検診の充実」として、現在実施されていない30歳、60歳、70歳さらには5年に一度の実施を、以前より本市に要望しているが、今回65歳ターゲットにしたい狙いについて伺いたい。

答 さらに、これまで行ってきた歯科検診とは違い、介護予防の観点から強いオーラルフレイルチェックを導入することで、健康寿命延伸にどのような効果をもたらすのか伺いたい。

保健福祉局長 第7期介護保険計画の中で、フレイル予防に力を入れることで、要介護率を下げ、いわゆる2025年問題を乗り切ろうと考えている。日本老年医学学会から、全身がフレイル状態となる前に、噛む力が衰えたり、滑舌が悪くなるなどの口腔機能のフレイルが出てくるのが指摘されたことを踏まえ、歯周病検診よりも、オーラルフレイルチェックにより、口腔機能をチェックすることが介護予防の入り口になるのではないかと考えた。口腔機能の低下と歯の問題が連動しているのは事実であり、社会的なフレイルを防ぐためにも、一人暮らしの方でも、人前に出るには歯を入れようという気持ちになっていただくことが大切である。そこで、まずはオーラルフレイルチェックということと、歯医者に行っていたらいい、歯周病の治療等が必要となれば、保険で行っていたらいいということも考えている。

外国人材活用について

質 わが国では、増大する看護・介護需要への対応に向けて、外国人労働者の受入が喫緊の課題となっている。特にインドネシア・フィリピン・ベトナムの間で締結した経済連携協定、いわゆるEPAでは、看護師や介護福祉士の候補者の受入を進めている。本市においても28年度末までに看護師候補者が18名、介護福祉士候補者が43名となっている。28年度は本市主催で介護事業者向けのEPA受入制度セミナーを実施されるなど、外国人材の活用について前進していると感じている。現行制度では試験に合格できなかった場合、再試験はならない。期間が3年から5年に延びたということはあるようだが、その提案だが、国家試験に関する対策を本市が直接支援することができないのか伺いたい。

高橋福祉部長 平成30年度は、EPA介護福祉士候補者をはじめとする外国人への支援として、500万円を予算案として提出している。受入に関する啓発や研修など、具体的な内容は、事業者団体とも十分に議論しながら必要となる支援を強化してまいりたい。看護人材については、EPAに基づき外国人看護師候補者に対しては、国において、研修を行っているほか、平成22年度の国家試験からは難解な用語・表現の言い換えや疾病名への英語併記、平成24年度の国家試験からは試験時間の延長や全ての漢字にルビを振るといった対応を行っている。

答 また、兵庫県においては、外国人看護師候補者が国家資格の取得に向けた研修を行う施設等に対し、事業補助を行っている。これらの取り組みの結果、平成28年度に実施された国家試験において合格者率14.5%と過去最高値となっている。本市としても、より支援の充実を図ってまいりたい。

小型家電リサイクルの推進について

質 神戸市では、平成25年度より小型家電リサイクル法に基づき、金・銀・銅・鉛・メタル等の有用金属の資源化に取り組んでいる。回収ボックスによる小型家電リサイクル事業を実施しているが、この事業の面白い点として、集められた有用金属から2020年東京オリンピック・パラリンピックの入賞メダルを作成する、国・都市鉱山から作る「みんなのメタルプロジェクト」に参加していることが挙げられ、大変有意義である。昨年4月より回収ボックスの投入口を大きくするとともに、パソコンやタブレット端末を新たに回収対象とした結果、28年度と比較して1か月あたりの回収量は6.5倍になったことである。今年度は、区役所やスーパー等、市内46か所に回収ボックスを設置して

いると聞いているが、あまり目にしたことがない。市民目線に立ち、スーパーや大型ショッピングセンター等、市民の方が日常的に多く訪れる場所への設置を拡充することで、回収量の増加を図るべきと考えられているか。

環境局長

答 小型家電リサイクル事業については、回収量の増加を図るため、今年度から回収ボックス投入口を拡大し、回収ボックス設置場所の一部を見直し、見直しにあたっては、公共施設やコンビニ、大学といった回収量が少ない所を廃止し、新たに商業施設に設置した結果、新設箇所は全体平均より約2割上回っており、効果が出ている。回収状況を注視しながら、ご指摘のように、可能な限り設置場所を増やすという観点も踏まえて、今後とも取組みを進めていきたい。

大阪湾フェニックス事業について

質 みなと総局では、概ね30年先の神戸港将来構想の中で、六甲アイランド南において、次世代コンテナターミナルと流通・加工・製造機能の集積した、神戸ロジスティックスターミナルの整備を計画している。神戸港沖埋立処分場の事業完了後の陸地が整備される予定であり、処分場の整備及び受入期間は神戸港の将来構想に非常に関連している。そういう意味では、環境局の果たす役割も大きい。この第2期及び第3期の神戸港沖埋立処分場の受入期間と、神戸港将来構想との間の整合性が図られているか伺う。

答 近畿の内陸部において最終処分場を確保することが困難な状況にある中、フェニックス処分場は、大阪湾圏域の2府4県168市町村の大切な最終処分場であり、有効に活用していく必要があると考えている。2期神戸沖処分場は、近年の受入状況からすると、2022年度頃には廃棄物受入は終了する見込みであるが、大阪沖の2処分場体制を維持するという観点から延命化を図る必要がある。現在、大阪湾フェニックスターミナルが基本計画変更の手続きを進めている。これにより、2期神戸沖では2030年度までの受入を想定している。また、3期事業については、現在、環境アセスメントの手続きが進められており、廃棄物受入期間については、2期事業終了後概ね20年間を想定している。

質 神戸港ロジスティックターミナル整備を含む、神戸港将来構想は、概ね30年先を見据えた神戸港が目指すべき戦略的な将来像であり、その目標年次である2050年とフェニックス3期事業の計画上の受入終了時期は、おおむね一致するものと考えている。

要望

質 大阪湾の中で、貨物に関する競争力強化のためには、神戸港がリーダーシップを取るべきだ。環境局として、事業完了後のロジスティックターミナルの事を常に頭に置いて、処分場の推進の仕方、30年先の港湾のあり方をミックスして、どちらかが遅れることのないようにしっかりと取り組んで欲しい。

神戸の海域の水産・海洋資源への対応について

質 昨年の予算特別委員会において、地元漁業関係者の声も聞き、建設局に対し、改正瀬戸法を受けて、冬季に垂水処理場の窒素の排水濃度を上げて、ノリの養殖の時期に窒素の供給を増やす運転を試行すべきと提案し、現在も水産資源の持続的な利用の確保に向けて実施していただいている。地元漁業関係によれば、ノリの養殖の結果も良いということと、一定の成果が上がっているものと認識している。環境局においても、建設局が行う垂水処理場の排水運転が周辺海域に与える影響を調査し、その結果を建設局にフィードバックしていただくことである。環境局としても、地方創生に向けた地場産業の育成、水産資源の育成・確保という課題に対し、環境の観点から取組んでほしいと思うが見解を伺う。

環境保全部長

答 神戸市では、このような観点と地元漁業者の声も踏まえて、冬季に垂水処理場の窒素濃度を上げる運転を試行的に実施している。実施に当たっては、建設局、経済観光局、環境局と連携、情報交換しながら取り組んでおり、環境局は水質の影響を把握するための調査を行い、栄養塩管理運転では、窒素の日排出量を通常期より1割程度多く供給することができた。同様に品質の良いノリになったと聞いている。平成28年度も10月から栄養塩管理運転を継続しており、水質への影響は見られなかった。瀬戸内海を豊かな海にする取組みは、国や兵庫県でも検討が進められており、今後とも国や自治体間での広域的な連携を図りつつ、関係部局との連携を密にして神戸の地域特性に応じた取組みを実施していきたい。

信号機設置の地元要望を実現する松本しゅうじ市議



花谷地区防災訓練で信号機設置完成の挨拶をする松本市議（花谷地域福祉センター前にて）



念願の信号機設置完成を喜ぶ花谷ふれまち協議会委員長さんから感謝される松本しゅうじ市議

信号機設置工事中です

今迄の危険横断から歩行者安全・安心となる横断歩道も出来て完成です

第26回全国身体障害者野球大会開会式(ほっともっ球場にて)



障害者の健康維持増進と社会参加促進を目的として1993年から続いています。全国から精鋭16チームが集結し、一生懸命の熱戦に多くの方が感動しています。出場選手の皆さんを激励する大会副会長の松本しゅうじ市議と寺崎神戸市副市長。引き続き支援して参ります。



「障害者野球の甲子園」入場行進



選手個人の身体に合わせた練習メニューでコーチする神戸コスモスを励ます松本市議

《活動の中から》 住民主体の多くの声を必ず市政に反映します。

平成30年須磨区民新年の集いにて



須磨区の地域団体等の皆さんに議員代表として挨拶する松本市議。観光大使のミス・ユニバース・ジャパン兵庫の加納永美子さんを激励する

スポーツ活動・青少年育成に



天皇賜杯第72回全日本軟式野球大会表彰式で高円宮久子殿下に挨拶する。兵庫県軟式野球連盟副会長の松本しゅうじ市議（尼崎ベイコム球場にて）



平成29年度軟式野球スポーツニッポン賞を受賞する兵庫県軟式野球連盟副会長の松本しゅうじ市議。有名イラストレーター・成瀬國晴氏からもお祝いの野球イラストをいただく。（大阪ヒルトンホテルにて）



高円宮賜杯をはじめ五大会の軟式野球兵庫県予選大会の開会式で参加チームに激励挨拶する神戸軟式野球協会会長の松本市議

地域活動にて



北須磨団地自治会創立50周年記念祝賀会に玉田副市長・福本須磨区長さんと共に自治会長の皆さんを激励する松本市議



新名谷南会館の竣工式に出席。地域活性化に期待する経済港湾委員会委員の松本しゅうじ市議



柔道整復師会創立95周年祝賀会に顧問として参加する松本しゅうじ市議

第14回都市間交流スポーツ大会 軟



都市間交流スポーツ大会のレセプション会場で各都市代表者に神戸軟式野球協会会長として歓迎挨拶をする松本しゅうじ市議

防災地域活動にて



須磨区防災表彰式で表彰される同級生の坊・寿楼社長さんを激励する松本市議と須磨区長



千歳地区連合会自治会顧問として地域防災訓練に参加、住民の皆さんに激励挨拶する松本しゅうじ市議（千歳公園にて）

子育て・働く女性支援



くすの木保育園の卒園式で前園長先生と共に園児達とご父兄に激励挨拶をする理事の松本しゅうじ市議（園庭で園児達と一緒にお祝いの風船を飛ばす）



オール兵庫女子軟式野球チームの後援会会長として選手の活躍を期待し激励挨拶をする松本しゅうじ市議

食都神戸にて



神戸水産物卸協同組合新年会で挨拶・神戸中央卸売市場の「魚河岸デー」で、魚のさばき方教室に参加する子ども達と組合の皆さんを激励する松本しゅうじ市議



伝統行事・妙法寺鬼追いで参拝者の皆さんに無病息災と地域の発展を祈念しお餅を撒く松本しゅうじ市議

文化・観光活動にて



神戸市茶花道会顧問として先生方と共に茶会に参加する。松本しゅうじ市議（生田神社にて）

環境問題と資源対策



完全養殖に成功した近大マグロに続き、近畿大学が開発した技術を使用し、植物性廃棄物から製造する固形燃料「バイオコークス」を製造する。スターバックス・神戸市・近畿大学の産官学連携事業にマクドナルド・モスバーガーも参画し地域資源循環モデルとして期待する校友会本部幹事の松本しゅうじ市議と総務部長の世耕石弘氏（神戸支部75周年にて）

高齢者福祉にて



南落合ふれあい給食会でお世話役の方々へのご苦労に感謝すると共に参加者の皆様に健康長寿でいて下さいと挨拶する・地元ふれまち顧問の松本市議



高齢者福祉について敬老会で予算委員会でのオールフレイル歯科検診の報告をする松本市議（地域福祉センターにて）



兵庫・神戸の観光誘致に活躍するミスユニバース・ジャパンの皆さんを激励する松本しゅうじ市議（神戸みなとマルシェにて）

松本しゅうじ（周二）

プロフィール



各地で街頭演説する松本市議

経歴

市)若宮小学校卒業
市)鷹取中学校卒業
市)神戸西高校卒業（現）須磨翔風高校
近畿大学商経学部卒業
衆議院議員秘書
（公設第一秘書含む17年間）
神戸市議会議員・六期連続当選
神戸市監査委員

港湾交通委員会委員長
文教経済委員会委員長
福祉環境委員会委員長
大都市税財政特別委員長
自民党兵庫県連地方行政対策副委員長

過去の主な役職

自治大臣秘書
国土庁長官秘書

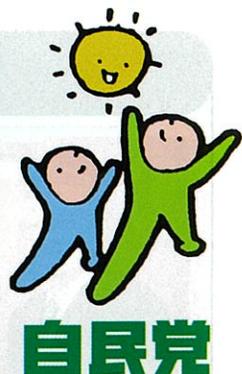
現在の主な役職

法務省須磨区保護司
神戸軟式野球協会会長
（社福法人）くすの木保育園理事
神戸市スポーツ教育協会評議員
近畿大学校友会常任幹事
市)若宮小学校同窓会役員
神戸・軟式少年野球部顧問
兵庫県軟式野球連盟副会長

兵庫県地建物取引業協会
神戸西支部顧問
神戸市茶花道会顧問
地元自治会顧問
地元防災福祉コミュニティ顧問
地元ふれまち協議会顧問
日本ケミカルシューズ工業組合相談役
地元・市場商店街顧問
その他顧問団体多数



市政報告



神戸市議員 (須磨区) **松本しゅうじ** (周二)

- 経済港湾委員会委員
- 兵庫県軟式野球連盟副会長
- 神戸軟式野球協会会長
- 神戸市スポーツ教育協会評議員
- 法務省・須磨区保護司会監事
- 神戸市茶花道会顧問
- 法務大臣表彰受賞
- 兵庫県自治功労表彰
- 神戸市スポーツ功労者表彰

ごあいさつ

謹啓 皆様にはますますご健勝にて新春を迎えられた事とお慶び申し上げます。

旧年中は格別のご厚情を賜り心より厚く御礼申し上げます。

平成31年亥の年が幸多きご活躍の年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

皆様ご存じの通り公職選挙法により年賀状は禁止されていますので従来より控えさせていただいておりますのでご理解賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年の神戸は、熱中症をはじめ西日本豪雨災害・台風20号・21号など災害の多難な年でした。高潮による神戸港への被害は大きく、早々に神戸港の機能回復と市内各地の土砂災害への財政支援のため上京し、自民党災害対策本部長・二階俊博幹事長に緊急要望を参りました。

平成30年第3回定例決算市会に於いても自民党市会議員として、神戸港の早期機能回復のため関連企業への支援施策（使用料・賃貸料を含めた減免対策）等を提案すると共に須磨海岸や漁業関連への早期復旧対策への質問と要望、危機管理・消防局・住宅都市局並びに須磨水族園等の整備計画質問や要望を含めた政策提言を行いました。

平成29年度の神戸市一般会計決算は、社会保障費が増加した一方で所得の増加などに伴う個人市民税の増や「神戸市行財政改革2020」に基づく取り組みで実質収支は、9億2,251万円の黒字。企業会計決算においても134億4,500万円の黒字を計上しており神戸市の財政対応力も着実に回復してきています。しかしながら、昨年の台風被害をはじめ、少子・超高齢化、人口減少社会の進展に伴う社会保障費関係の増大を見込むと神戸市の財政状況は依然として厳しく、官から民への民間委託推進や事務事業の見直し、ヤミ専従問題等々、行財政改革を一層推進しなければなりません。

本年も、第4次安倍内閣による安定政権が継続され、地方創生戦略と2025年大阪万博決定による経済効果に期待する地方の新時代を迎えており、みなと神戸の港勢拡大、神戸空港の規制緩和、インバウンド対策をはじめ地元企業への支援施策、地域医療・救急医療への支援強化、地場産業、市場・商業への支援施策、シルバー人材活用と高齢者福祉策の拡充、国際都市にふさわしい英会話教育推進とスポーツ・文化の振興による青少年育成、農水産業による地産地消の振興施策、神戸の将来を担う若い世代への補助施策、更には、幼児教育、保育料・医療費無料化等々の子育て支援施策を推進し、安心して家庭が持てる神戸にする為に引き続き多くの課題解決に向け鋭意に取り組んで参ります。

本年は、阪神淡路大震災から24年、4月7日は市議会の改選となっております。震災復興議員として6期24年目を迎え初心を忘れず、神戸・須磨の為に住民主体の市政を貫き「須磨に生まれ、育ち、須磨に尽くす!」「明るく・元気に!」をモットーに地元出身のクリーンな市会議員として、その責任の重大さを認識しつつ神戸新時代の力として懸命に努力して参ります。今後とも尚一層のご指導と力強いご協力を賜りますよう衷心より御願ひ申し上げます。

<ご家族皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます>

平成31年 新春

敬 具

自民党兵庫県連地方行政対策副委員長
自民党神戸市連組織広報委員長

神戸市議員 (自民党) **松本しゅうじ** (周二)

《 要望活動の中から 》



関 芳弘衆議院議員に神戸市緊急要望を説明する (議員会館にて)



自民党幹事長・二階俊博衆議院議員・災害対策委員長に台風21号による緊急予算要望をする



台風・高潮被害状況を視察する (六甲アイランドにて)

ご相談・問い合わせ先

■連絡所 〒654-0049 神戸市須磨区若宮町3-2-2 TEL (078) 731-6660 FAX (078) 795-9090



神戸市議員 **松本しゅうじ** (周二)

精力的に活動する松本しゅうじ市議



日本港運協会会長・久保昌三様と共に（上組本社にて）国際コンテナ戦略港湾・神戸港の競争力強化施策を聞く



岡口神戸市副市長に集貨施策を要望する
神戸はしけ運送事業（協）の隅田理事長さんと共に



ノーベル生理学・医学賞受賞の本庶佑先生と共に

須磨水族園について

質 今回の事業区域や民間活力を導入した新たな公園整備の手法について、かなり大きな民間プロジェクトだと思う。特に心配しているのが、シーパル須磨の宿泊機能の提案を含めた改修である。これについては周辺の旅館の営業にも配慮していただきたい。民営圧迫の観点から、現状規模の部屋数以下にすべきと考えるかいか。また、海浜公園東側のグラウンドについても利用の際に附帯設備である駐車場が大変重要だが、どのように整備しようとしているのか。

答

（小原局長） 今回、須磨海浜エリア全体の再整備を一体的に進めるといって、このエリア全体の魅力を向上させ、活性化をはかっていると考えている。その結果、観光客の増加や、地域の活性化が期待できると考えている。「宿泊施設については、これまで以上に滞在型のリゾート志向の観光ニーズの増加が期待される中、このようなニーズに対応できるような施設の提案、宿泊規模の提案を求めている」と考えている。また、駐車場の利用については、当然のことながら、水族園の利用者だけでなく、海水浴シーズンの利用者、海浜公園その他周辺施設の利用者も対象となっており、一年を通じて利用いただくことを想定している。駐車場整備についても、事業者には、東側グラウンドの利用者の駐車料金等にも配慮いただき、円滑な交通誘導を含めた適切な駐車場運営について提案を求めていると考えている。

要望 大型の施設というのでも分らないが、案外、自然のほうに印象深く、来た人にとっても自然があるホテルというの魅力で、何も高層ビルのように大きければ良いというものではないと申し上げておきたい。また、周辺には、旅館やホテルがいくつもあるため、民営圧迫も考慮し、ウイン・ウインで運営してもらいたい。駐車場の件についても、低料金での設定をして頂き、市民が楽しめる提案となるような要望しておきます。

本場の再整備について

質 中央卸売市場隣接の埋め立てや再整備について、移転する冷蔵庫の面積や規模についても何度も質問させていただいているが、拡大か縮小か、という点はどうか。

答 本場では高松線西側敷地にある冷蔵庫の建て替えと、既存の卸売りと仲卸場との老朽化対策を合わせ、

機能強化等の一体的な再整備に取り組んでおり、現在埋め立てを前提に、場内の導線、埋立地内の施設配置等、関係者と一緒になって検討しているところである。冷蔵庫の規模だが、新たな埋立地に配置する予定である。基本的には、市場で取り扱う品物を補充するために必要な規模と考えており、現状の市場荷物の保管量をベースに、市場関係者の利用意向も十分確認しながら考えて参りたい。また、今回の台風をふまえて、高潮対策で防潮鉄扉が閉鎖される際に、みなと総局と連携し、兵庫埠頭の利用者を高松線のほうに誘導できるように本場内を迂回通行できる取り決めになっている。再整備を行う上でも、市場内は迂回ルートにもなることを念頭に置きながら考えて参りたい。

一時滞在施設の優遇措置について

質 一時滞在施設を増やす方法は色々やっておられるが、これらもかなり必要になると思われる。そこで、一時滞在施設の事業者に対して、協力していただけるわけであり、何らかの優遇措置を設けるべきではないかと考えており、社会貢献ということも勘案すれば、いざという時の避難場所ということであり、例えばそういった事業者には優良事業者マークやシールを貼るとか、市の入札の時に、ポイント付加するなど社会貢献度に合わせたことも含めて一時滞在施設を拡大すべきと考えるがいかがか。

答

（危機管理室長） なかなか帰宅困難者に一時滞在施設の進捗が進まない中でインセンティブというお話で、我々も色々と研究しているが、入札の点数を上げるという話についても、事業者の形態があまり、なじまない形態の事業所も多く、あまりメリットはないと考えている。

他都市でも、ホームページで紹介していたりもしているが、平成19年から消防局で「はちどりネット」、所謂防災協力事業者制度というものがあり、その中でも避難スペースの提供があるので、シールになっているが、一時滞在施設についてもちょっと上等なものを当室で作成し、ご希望があれば提供した事業者には貼り出しをしていくかと考えている。

要望

是非そのシールを作ってもらいたい。ポイントは事業者によっては小さいものから大きなもので一杯あるので、都度検討していただきたいと要望する。

また、観光や企業の拠点ということで、元町駅周辺にも、もう少し一時滞在施設の確保に努力されるよう要望しておきたい。



兵庫県政150周年記念事業 2018 HIGH colors 復興支援公演にて



実行委員会特別顧問・金沢副知事と委員の松本市議



記念事業に参加する松本市議

各局長に要望する松本市議



みなと総局社局長に被災企業への減免と防潮堤設置を要望する



神戸市消防局長に復興支援公演協力を要請する



岩橋住宅都市局長に介護事業者への空き市営住宅の活用を要望する松本市議



由井建設局局長に中落合公園内にスポーツ広場の整備を要望する。神戸市サッカー協会藤井様と共に

平成30年 定例会市会決算特別委員会で質問する松本しゅうじ市議(一部抜粋)

台風21号からの復旧と支援策について

要望
台風21号の災害対策本部が東京に出来て早速行って緊急要望をしてきた。国際コンテナ戦略港湾として努力されて、ようやくこれからというときに、これからの集荷創貨の影響を心配している。緊急要望、予算計上、早期の復旧に全身全霊で神戸経済を守るという意味合いでしっかりと取り組んでほしい。

質
港湾施設の早期機能回復の為、数百億という財源対策も重要で、ハード整備もその中に入っているが、ソフト対策が一番心配である。特に荷主が逃げない、逃がさないという対策、引き続き神戸港にいたるために、関連産業への最大規模の減免措置を講じてほしい。

答
局長
民間への支援策として全体の港枠機能の確保という意味でのハード復旧ということ、再度災害防止という観点から、罹災状況に応じた形で賃料を含めた減免を検討したい。港湾機能の回復に向けて最大限努力したい。

再質問
起債、基金の活用、もうひとつは中小企業庁の中小企業融資だ。災害対応貸付は3年間無利子で民間の方は力強い応援にはなると思いますが、それだけでは厳しいと思う。独自の起債を本格的にどれくらい考えて、基金はどのようなものを使っているか。

答
局長
100億〜500億くらい最低限見込まれているという中で財源対策の中の道路の高上げなどは起債対象ではないので、財源については港湾事業会計の中の資金を使う必要がある。公共上屋については起債対象となっていないが災害復旧債として適用されるかどうかは要望しているところである。特に公共施設の起債については要望しているところであり、公共のクレーンについては本来は起債だが、阪神・淡路大震災の時のように何とか補助金をいれていただけないかお願いしているところ



決算特別委員会で当局に質問する松本しゅうじ市議

である。
さきほどの4号補償については、要望している中の大きな成果であると思うのでそういったところも踏まえていろんなことを考えていきたい。

須磨海岸離岸堤の早期復旧について

質
須磨海岸の離岸堤が今回の台風で被害を受けた。離岸堤は、消波ブロックや砂浜を防護ということだけでなく、海岸背後のJRなどへの大きな影響を与える、補正予算はこの間の委員会決定した。いつごろに着工して復旧がいつ頃になるのか。

答
担当部長
現在、国費導入のための審査の手続きを進めている。それと平行して工事の発注の準備を進めていて、災害査定が認められ次第、工事を発注して現地着手したい。工事はすぐに着工し色々調整があるが、遅くとも来年の台風の影響を受ける時期までには完全に戻してほしい。

要望
兵庫運河で洲波島と速矢浜の間に防潮堤がないだけで長年被害を受けている方がおられる。将来的には非常に大事な部分となってきたおり、早期の防潮堤新設を要望しておく。

デザイン都市神戸の景観条例の見直しについて

質
景観条例は昭和53年全国に先駆け制定されたものであるが、時代とともに地域の特徴も変化してきている。例えば、須磨海岸は関西有数の海水浴場として知名度も高く、また海のイメージがすっかり定着しているが、周辺の事業者の中にはこうした海のイメージに合うよう、周辺の建物も青色に塗りたいなど、いろいろと要望がある。しかし、景観形成地域に指定されているため、建物の色彩等について厳しい基準が設けられているが、建物を思いどおりの色彩に塗装できないという問題が生じている。

答
須磨・舞子海岸の都市景観形成地域は、昭和63年の指定以来、一度も見直しが行われていない。また、景観条例についても制定から長い年月が経ち、地域のイメージと合わなくなってきた。地域の実態に即した景観形成ができるよう、都市景観形成地域や景観条例の見直しを行うべきと考えるが、当局の見解をお伺いしたい。

答
(住宅都市局長)
ご指摘の須磨・舞子海岸地区については、昭和63年に景観形成地域に指定し、平成18年に景観法に基づく景観計画地域に移行した経緯がある。平成25年に須磨海浜公園に眺望点を設定して、建築物の外壁の色彩に関する基準を設け、基本的にアースカラーを基本に背景の緑に溶け込むような色彩ということを定めている。

須磨海岸地区の特性に配慮して景観形成を進めてきたが、制定から相当の年数が経ってきているということも事実である。新たな賑わいの創出ということもあり、今後、須磨海浜水族園及び須磨海浜公園の再整備も予定されている状況を踏まえると、過去からの景観政策について検証する必要があるだろうと考えている。さらに建物の規模や用途によっても景観誘導を図ってきたい。現

在の状況に即した形で基準の見直しも視野に入れて進めていきたい。重点地区は須磨だけではなく、例えば北野町山本通などにも景観の基準が定められている。市内6地区を景観計画区域に指定しているが、合わせて整理して検証すべき時期に来ていると思われるので、順次調査を行い、必要に応じて見直しを行うことで、デザイン都市・神戸にふさわしい都市空間をつくって参りたい。

要望
これからの須磨水族園や須磨海岸の再整備も含めて、やはり色というのは非常に大事な部分である。他の6地区と合わせてしっかりと検証して、神戸の地域特性を生かすという意味でも、早期の見直しをされるよう、強く要望しておきたい。

空き市営住宅の活用について

質
外国人の労働者の受け入れ環境整備といった観点からお尋ねしたい。郊外の古い空き市営住宅を社宅利用とすることを考えてはどうかと提案する。特に、高齢化社会の進展に伴い、介護人材の不足という観点から介護能力を持った外国人の受け入れ先として、事業主に空き市営住宅の借上げができないかという問い合わせ等もある。

答
(住宅担当局長)
現在、市営住宅の入居率は79.5%程度で空きがある。ご指摘のとおり、国の方でも外国人労働者の受け入れという方向があり、そういったニーズがやはり高まっていくと思われる。このようなニーズに対して市営住宅を活用してはどうかということであるが、社宅として一部あるいは一棟ごと貸し出すといったことは考えられる。一方で、団地内での住民同士のコミュニティをどうしていくか、生活習慣の違いもある。そういうことについても一定の配慮は必要だろうと思う。一棟で貸し出しできれば一番いいが、そうなると今住んでおられる方の住み替え等も考えていかなければならない。

要望
日本全国の都市で高齢化が進んで、介護人材が不足し、またその他のいろいろな産業において労働人口が減っている中、地方経済は疲弊していると言っても過言ではない。今後、定年制の延長や女性活躍など、様々なメニューがあるが、やはり神戸市としてはこういうストックがあるのだから、これをうまく活用して、神戸初取り組みを進めるべきである。要望しておく。

<要望を実現に向け取り組む松本しゅうじ市議>



神戸市漁業協同組合福田組合長から台風災害による予算要望について



須磨沖の防潮堤被害と須磨海岸の流木ゴミ撤去等の予算について



神戸軟式野球協会々長としてスポーツ振興と安全対策に取り組む松本市議。あじさい球場バックネットに新たにラバーを設置する。
上：設置前 下：設置後



板宿商業連合会・野田会長からの地元要望を実現する



不法投棄防止対策として防犯カメラ設置の予算要望を実現する

《活動の中から》 住民主体の多くの声を必ず市政に反映します。



全国シニアソフトボール古希大会で優勝・2連覇したグリーン神戸の皆さんと共に久元神戸市長に優勝報告をする名谷ソフトボールリーグ顧問の松本市議（神戸市役所にて）



全神戸選抜軟式野球大会で優勝旗返還と激励挨拶・始球式をする神戸軟式野球協会会長の松本市議（サブ球場にて）



名谷パティオで女子大生の皆さんと社明運動をする保護司の松本市議・保護観察官・保護司役員の皆さんと神戸市長に協力を要請する（市役所にて）



少林寺拳法神戸市大会・神戸市民体育大会で拳士に激励挨拶と表彰をする顧問の松本市議（神戸アリーナにて）



神戸マラソンで須磨太鼓の皆さんと共にランナーを応援する松本市議（須磨浦公園）



くすの木保育園理事として元気に頑張る園児の皆さんを激励する松本市議



須磨区老人クラブ主催のグラウンドゴルフ大会で激励挨拶と始球式をする松本市議（ユニバ補助競技場にて）



南落合ふれあいのまちづくり協議会主催の敬老祝賀会で乾杯挨拶する顧問の松本市議



若草地域ふれあいフェスティバルで出演する東白川台ホワイトクラブの皆さんを激励する松本市議



奄美群島地域振興展で地域活性化と世界自然遺産登録に向け頑張る國元会長さんと協力する松本市議



兵庫県軟式野球連盟副会長として兵庫県あかふじ米兵庫県ジュニア軟式野球選手権大会で準優勝した花谷少年野球部を表彰する大会副会長の松本市議（サブ球場にて）



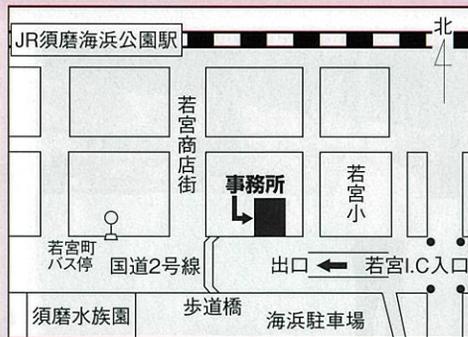
須磨海岸クリーン作戦で参加者の皆さんとゴミ拾いを共に頑張る松本市議



須磨区福祉防災コミュニティ大会で女性消防士と地元ご家族の皆さんと共に参加する松本市議

新事務所のお知らせ （市政相談）

この度、初心忘れずの思いもあり、初当選をさせて頂いた出身地の若宮小学校区に事務所を開設しております。お気軽にお立ち寄り下さい。



松本しゅうじ事務所

（電話）731-6660
（ファックス）795-9090

■新住所 須磨区若宮町3丁目2-2
（若宮小学校西側）

松本しゅうじ(周二)プロフィール

昭和27年11月1日

須磨区に生れ育つ。神戸市須磨区道正台在住

経歴

市) 若宮小学校卒業
市) 鷹取中学校卒業
市) 神戸西高校卒業 (現)須磨翔風高校
近畿大学商経学部卒業
衆議院議員公設第一秘書
神戸市議会議員・六期連続当選
神戸市監査委員
港湾交通委員会委員長
文教経済委員会委員長
福祉環境委員会委員長
大都市行財政特別委員会委員長
自民党兵庫県支部連合会役員

法務大臣表彰受賞
兵庫県自治功勞表彰
神戸市スポーツ功勞者表彰
スポーツニッポン新聞社表彰

過去の主な役職

自治大臣秘書
国土庁長官秘書

現在の主な役職

(財)兵庫県軟式野球連盟副会長
神戸軟式野球協会会長

法務省須磨区保護司監事
社会福祉法人くすのき保育園理事
(公財)神戸市スポーツ教育協会評議員
近畿大学校友会幹事
神戸・軟式少年野球部顧問
名谷ソフトボールリーグ顧問
神戸市茶花道会顧問
地元商店街市場顧問
地元防災福祉コミュニティ顧問
南落合ふれあいのまちづくり協議会顧問
その他 顧問団体多数

各地で市会報告をする
松本しゅうじ市議

